

今回のテーマは「インフルエンザ」



愛知県内で、インフルエンザが流行し始めています。知多半島内でも、集団かぜにより学級閉鎖の措置が取られている学校があります。例年通りであれば、これからインフルエンザはさらなる流行へと向かいます。みなさん、学校保健委員会で話し合った「インフルエンザ予防3ヶ条」は実践できていますか？「インフルエンザにかからない！」「人にうつさない」という強い気持ちを持ち、各クラスで決めた3ヶ条を念頭に置き、しっかり予防に取り組んでいきましょう。

＜かぜ＞

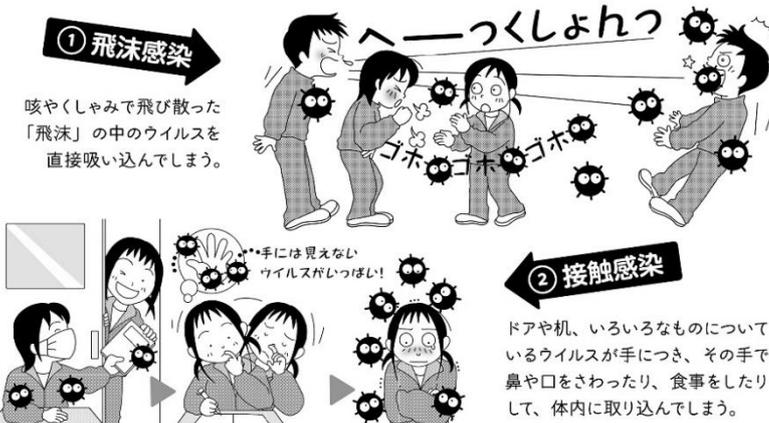
- *主な症状は、38℃以下の発熱、喉の痛み、咳、鼻水、鼻づまり、くしゃみなど。症状は比較的軽い。
- *アデノウイルス、コロナウイルス、ライノウイルスなど、様々なウイルスが原因。
- *感染力は比較的弱い。
- *ウイルスの潜伏期間は5～6日。
- *重症化することはほとんどない。



＜インフルエンザ＞

- *主な症状としては、38℃以上の高熱、寒気、全身倦怠感、筋肉痛や関節痛、激しい頭痛など。
- *感染力は非常に強い。
- *ウイルスの潜伏期間は1～3日。
- *急激に症状が出る。
- *出席停止になる。
- *重症化すると、肺炎やインフルエンザ脳症などの合併症を発症することがある。

インフルエンザの **感染経路**



かかった場合は、早めに対応を！

インフルエンザウイルスは、身体の中に入った後、急速に増殖していきます。48時間以内にウイルスの増殖のピークがきます。インフルエンザが疑われる症状が現れてから48時間以内に薬を服用することで、ウイルスが増えるのを防ぐことができます。急激な発熱など、インフルエンザが疑われる場合は、しっかり病院でみてもらい、早めに治療を開始しましょう。

※インフルエンザの検査は、発症（発熱）してから12時間以降でないと、陽性反応が出ないといわれています。発症してから12時間以降、48時間以内に検査を受けられることをお勧めします。



だから ▶▶▶ 咳エチケットやマスク、手洗いが効果的な予防手段なのです。

インフルエンザ予防のためにできること

